

## 7月17日(月・祝)から『まちのクールオアシス』活動実施 埼玉県内の22店舗を熱中症対策のために、一時休息所として地域の方に開放

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、7月17日（月・祝）～9月17日（日）までの期間、埼玉県内の22店舗を一時休息所として地域の方に開放し、熱中症予防のためにご利用いただく『まちのクールオアシス』活動を実施します。

『まちのクールオアシス』活動は、埼玉県と締結した「包括的連携協定※」事業の一環として埼玉県と県内企業が協力して取り組んでおり、今年で7年目を迎えます。

気象庁の発表によると、今年の8月、9月の平均気温は例年に比べ高く、猛暑が予想されております。本活動では、高齢者や子供連れの方などが厳しい暑さから避難できるよう、店舗を一時的な休息所として開放するほか、熱中症予防を啓発するためのチラシを配布します。また、イートインスペースのある店舗では塩飴を無料提供します。

※2011年7月、埼玉県と「包括的連携協定」を締結し、地産地消、子育て応援や地域福祉、環境保全、障がい者の自立支援など16分野で埼玉県と連携・協同して取り組んでいます。

### ●『まちのクールオアシス』概要

実施期間：7月17日（月・祝）～9月17日（日）

内 容：・熱中症予防のため、下記22店舗を一時休息所として地域の方々に開放。

- ・22店舗では熱中症予防を啓発するためのチラシを配布。
- ・22店舗のうち、イートインや休憩スペース併設の18店舗で、塩飴の無料提供サービスを実施。

対象店舗：埼玉県内の22店舗

<コープ店（4店舗）>

コープ大宮中川店（さいたま市見沼区）、コープ東岩槻店（さいたま市岩槻区）  
コープ高階店（川越市）、コープ早稲田店（三郷市）

<イートイン併設コープ店（18店舗）>

コープ今泉店（上尾市）、コープニツ宮店（上尾市）、コープ武蔵藤沢店（入間市）、  
コープ桶川店（桶川市）、コープ春日部店（春日部市）、コープ北本店（北本市）、  
コープ熊谷店（熊谷市）、コープ北越谷店（越谷市）、コープ上木崎店（さいたま市浦和区）、  
コープ南浦和店（さいたま市南区）、コープ武蔵浦和店（さいたま市南区）、  
コープ指扇店（さいたま市西区）、コープ浦和東店（さいたま市緑区）、コープ狭山台店（狭山市）、  
コープ幸町店（志木市）、コープ新所沢店（所沢市）、コープ深谷店（深谷市）、  
コープみずほ台店（富士見市）



『まちのクールオアシス』ポスター

#### 《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5  
【理 事 長】新井 ちとせ（あらい ちとせ）  
【組 合 員 数】338万人（2017年6月20日現在）  
【総 事 業 高】3,853億円（2016年度）  
【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都  
【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>